第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：西村 浩輝／副会長：山瀧 正久／幹事：野村 和義

2013～2014年度RIテーマ
ロータリーを実践し
みんなに豊かな人生を

2013～2014 年度クラブスローガン

『淡々とロータリーを楽しむ』
ありがとうの心で

〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

本日の出席率７５．０%: 会員数４０名・出席２８名・欠席１０名・出席規定免除会員（２） ２名・ビジター３名
前々回の修正出席率１００%: 出席２８名・メークアップ１０名・出席規定免除会員（２） ２名

会長挨拶／西村 浩輝君



皆様こんにちは。暑い暑いと言っていたかと思うと、今日は暦の上では立冬です。いよいよ冬になるのでしょうか。晴れて雨になり寒くなるを繰り返すということで、秋らしい季節が本当に短いと思われます。木枯らしが吹きますという天気予報を聞くようになりました。そういう中で気象病という聞きなれない言葉がありました。気圧と気温がめまぐるしく変化するときに身体がついていけなくて気象病という診断をされるそうです。毎度言っておりますが、体調には気を付けて下さい。

社会奉仕委員会が11月5日（火）に開かれました。11月9日（土）東日本大震災支援チャリティーバザー、11月17日（日）えぼし・赤木学園 学園祭に佐世保西高等学校和太鼓部、清水小学校ウインドアンサンブルの器楽演奏で訪問します。皆様の協力を重ねてよろしくお願いします。

昨日、市内8ロータリークラブの会長・幹事会がありました。来年1月は佐世保中央ロータリークラブが担当します。

私の健康法で気を付けていることがあります。ポジティブな体形というものをご存じでしょうか。それは、背中の健康骨をぐっと近づけて胸を張ることです。この体形は、弓道が一番かなっていると思います。弓道については又の機会にさせていただきますが、姿勢を良くするということで、腹も引っ込むと思います。考え方もポジティブになると思います。「淡々とロータリーを楽しむ」ありがとうの心で ということで、感謝する心で人生を楽しむことができています。ありがとうございます。

本日のビジター紹介

佐世保ロータリークラブ	平尾 幸一様
佐世保南ロータリークラブ	竹本 進一様
	川原 正寛様

Report 幹事報告／野村 和義君

1．例会変更
ありません。

2．来　　信
・国際ロータリー
ザ・ロータリアン 11月号
・ガバナー事務所
青少年交換学生オリエンテーションのご案内
日時 11月17日（日）16時より
場所 本経寺 書院
・佐賀南ロータリークラブ
第34回RYLA記録DVDの送付

3．依頼･伝達
・本日、例会終了後 理事会開催。
・11月9日（土）10時30分より 東日本大震災支援チャリティーバザーを親和銀行本店前で開催。
・11月13日（水）第3回指名委員会を開催。
・11月14日（木）の次回例会は社員招待例会をシネマボックス太陽で開催。
・セルフボックスがいっぱいの方はお持ち帰り下さいますよう、お願致します。

committee 委員会報告

宮﨑正典 社会奉仕副委員長
11月 9日（土）東日本大震災チャリティーバザーについて 商品のご提供ありがとうございました。 当日は10時30分よりスタートします。 ご協力を宜しくお願い致します。

岡光正 職業奉仕副委員長
11月14日（木）18時30分から社員招待例会です。 受付は18時から行います。 現在227名の参加予定です。

Birthday 今月のお誕生会員

昭和３６年１１月 １日 馬場 貴博君
昭和３７年１１月 ５日 川島 千鶴君

週報製作：会報・出席委員会／池永 隆司、長富 寿人、牟田 憲市、鶴田 明敏、古川 直記、糸瀬 新

昭和３１年１１月１１日　岩政　　孝君
昭和３３年１１月１３日　南部　　建君
昭和２８年１１月２６日　田雑　豪裕君

結婚記念日

１１月１２日　指山　康二・いづみご夫妻
１１月１２日　山田　伸二・美香　ご夫妻
１１月２４日　平岩　義明・晴美　ご夫妻

(^_^) ニコニコボックス

佐世保ロータリークラブ 平尾幸一様
佐世保ロータリークラブの平尾です。ビジター百人プロジェクトの2／100の訪問になります。少しでもお役に立てればと考えております。

佐世保南ロータリークラブ 竹本進一様
佐世保南ロータリークラブの竹本です。本日はお世話になります。今後とも宜しくお願い致します。

西村浩輝会長・山瀧正久副会長・野村和義幹事
お忙しい中、淡々と例会にご出席いただきありがとうございます。また、本日は佐世保ロータリークラブの平尾幸一君、佐世保南ロータリークラブの川原正寛君、竹本進一君のご来訪、誠にありがとうございます。心より歓迎申し上げます。日本シリーズも楽天の優勝で決まり、夜の楽しみがまた一つなくなりましたね。今月はロータリー財団月間です。松尾英機君が輝く一ヶ月です。会員のみなさん、頑張って後ろをついて行きましょう。

福田英彦君
今日は遅刻せず“ゆとり”をもって来られました。いつも定刻ぎりぎりですので、ニコニコします。

指山康二君
まだもらってませんが、結婚記念日の花、ありがとうございます。

平岩義明君
どてら市忘れてました。井上さん、すみません。2月の夢市は倍返しします。それと結婚記念日のニコニコです。

南部建君
誕生日のプレゼントありがとうございます。9日のチャリティーバザーの商品提供を宜しくお願い致します。

本日の合計	11,000 円
本年度の累計	390,000 円

本日の卓話

《　第４回クラブ協議会　》

松尾英機 ロータリー財団委員長
「地区Ｒ財団セミナーに参加して」



基調講演
RI2700地区R財団委員長小川研次氏
「いまこそポリオ撲滅の時- END POLIO NOW -」
1979年経口ポリオワクチン2滴をマニラの少女に投与したのがはじまりのポリオ撲滅運動は、現在まで20億人の子供達が30年に及ぶ活動により、大巾に減少してきたが、撲滅に至らなかった。それはポリオ撲滅への障害である、世界に残っている貧困と紛争がなくならずに続いているからです。

〈ポリオの現状〉

		昨年		2013.10.15
常任国	パキスタン	42人	→	43人
	アフガニスタン	35人	→	7人
	ナイジェリア	97人	→	49人
非常任国	ケニア	0人	→	14人
	ソマリア	0人	→	174人
	エチオピア	0人	→	6人
	南スーダン	0人	→	3人

ポリオ撲滅をはかるには、ワクチンの数よりも貧困と紛争をなくす国づくりが必要絶対条件になっていて、0の可能性を追いかける意味で ,, 貧困と紛争のない国づくりに協力をしていく必要があるようです。

地区ガバナー方針と目標の
③「未来の夢計画」の実践
R財団にとりまして、新たな時代の幕開けです。財団の補助金を活用し、地域社会のニーズに応え大小問わずに地域及び国際プロジェクトに取り組んで下さい。ポリオ撲滅に向けて邁進しましょう。
R財団寄付目標　会員1人当たり 100＄以上

④明日を担う人づくり
ロータリーの未来は新世代の人々の壮健にかかっています。国際青少年交換活動を通してグローバルな人材育成に務めます。又、米山奨学生制度を充実させ、アジアの留学生を支援し、永続的な世界の平和へ貢献してまいります。
米山記念奨学会寄付目標　会員1人当たり 16000円

一方で私共には佐世保中央RC基金会があります。1年に会員より年額12000円／1人を徴収し、基金会の役員会にて年次基金として1000ドル以上をPHF、MPHF、その他のR財団への寄付者をノミネートすることが出来ます。並びに米山功労者として10万円以上の寄付者をノミネートすることが出来ます。

又、R財団、米山記念奨学会以外への寄付も基金会の総会の承認をえて特別に寄付することもできます。
※基金会は年1回、基金状況報告を会員にしなければなりません。

２０１３～１４年度佐世保中央ＲＣ R財団への寄付について

10月20日（日）2740地区でR財団セミナーがありまして、ガバナー方針等を会長と私が出席して聞きました。その結果、R財団にはポールハリスフェロー2名、米山功労者には2名と昨年同様いく方向で決めました。

話の要点：未来の夢計画（Future Vision)

2005年、R財団は奉仕の2世紀に備える為、「未来の夢」と呼ばれる長期的計画に乗り出しました。この計画はこれまでよりも規模が大きく、持続可能な奉仕プロジェクトを交換することで、ロータリアンの活動と寄付の成果を最大限に高め、一般の人々の認識を高めることを目的としています。

過去10年間、財団は相当な数のマッチンググラントを処理するようになりました。ロータリアンが財団の人道的プログラムの価値を大きく評価するようになったのです。一方で職員は書類の処理に大変な時間を費やすこととなり、財団の成功の犠牲者になってしまいました。管理委員会は現行のモデルでは長期的な成功が望めないとの結論に至りました。管理委員会は財団の補助金モデルを体系的に見直し、財団の将来を真剣に考え始めました。

管理委員会と未来の夢委員会はすべてのプログラムと奉仕プロジェクトを見直し、複雑な奉仕プログラムと事務的な手続きを簡素化すれば、奉仕活動へ参加が活発となり、財団のリソースが「自分たちのもの」であるという会員の自覚が高まり、入会者と寄付者が増えると財団は考えています。2013年7月より世界の全地区が新しい補助金をモデルの利用を開始します。ポリオプラス・ロータリー平和フェローシップを除き、これまで12種類あった補助金が3種類になりました。

1．地区補助金（2013年7月1日より）
地区の申請に基づき、DDF（地区財団活動資金）の50％までが年に一度一括して支払われる。地区が補助金の配分を決定。比較的短期

2．グローバル補助金
WF（国際財団活動資金）から最低15000ドルが上乗せされ、総額最低30000ドルがプロジェクト費用になる。プロジェクトは重点分野のうち少なくとも一つに該当し、大きな成果を残し、海外のロータリークラブと共同で実施。長期可能な成果
（規模の大きな人道的プロジェクト・職業研修チーム・奨学金を支援）

3．パッケージグラント
WFと戦略パートナーから全額が支払われ、参加クラブや地区が寄付する必要はない。プロジェクトや活動は財団と戦略パートナーがあらかじめ立案。ロータリアンはプロジェクトの実施だけに集中できる。戦力パートナーとの協力の下、長期次毒可能な成果。

この新しい補助金構成で効果的に地区とクラブの支援をいたします。事務手続きを合理化することによって効率を高め、ロータリー6つの重点分野に絞って大きな成果を上げることが可能になります。
〈6つの重点項目〉
- 平和と紛争予防／紛争解決→ポリオの撲滅
- 疾病予防と治療
- 母子の保健
- 水と衛生
- 基礎教育と識字率向上
- 経済開発と地域開発

これらの6つの分野は従来ロータリアンが大きな関心を抱き、積極的に取り組んできた分野です。新しい補助金モデルの下、さらに効果的で持続可能な人道的プロジェクトが行われると期待されます。

2007年、財団の年次プログラム予算の20％が大きな影響をもたらす補助金活動に充てられていた一方、残りの80％は短期的で小規模なプロジェクトに充てられていました。未来の夢計画ではこの割合を逆転させ、世界中の地域社会に大きな影響をもたらす持続可能なプロジェクトを支援することによって、もっと多くの人々に援助の手を差し伸べ、ロータリーへの認識を高めたいと考えています。

レポートカード：新しい補助金モデルの成果は今後長期にわたって測定されます。
＊補助金活動へのロータリアンの参加の増加。財団への寄付の増加。クラブの関与の増加。メディア報道の増加。いずれも成果を具体的に測る方法です。

ＳＡＡ：大久保厚司君
次回例会／１１月１４日１８：３０～
次回会場／シネマボックス太陽 社員招待例会